

のびのび



令和4年度校長室だより 5月 2日号

湯田小学校の大切な言葉：あしたも会おうね 温かい学校 ~学び合い~

チャレンジ目標 : 湯田小ABC

令和4年度 湯田小3つの柱

校長 藤井 智寛

正門横のクスノキも色づいた葉が落葉し、すっかり新しい葉へと入れ替わりました。目にやさしい新緑の若葉を見ていると、日々成長している子どもたちの姿と重なり湯田小学校の象徴のように感じます。先月の授業参観（1年生は今月の参観まで今しばらくお待ちください。）でご覧いただいたように、令和4年度のスタートはどの学級どの学年もスムーズな滑り出しができています。落ち着いた学習環境の中で、さらに子どもたち一人ひとりが力を付け成長できるようにと、昨年度末に教職員全員で湯田小の子どもたちに目指してほしい姿を話し合い、今年の大きな柱（目標）を3つ決めました。

1 明るいあいさつ

昨年度の学校評価の結果では、児童・保護者のあいさつに関する項目が85%以上の高評価でしたが、教職員では昨年度の振り返りにおいてあいさつについての評価が高くなく、児童・保護者の結果と教職員の結果とに開きが見られました。そのため、これまでも繰り返し呼びかけてはいますが、今一度あいさつを意識して働きかけていくことにします。

2 とともに学び、絆を紡ぐ

湯田小学校の児童は、やさしい子が多い反面困難の事を乗り越えようとする意識が弱い傾向が見られます。そのため、みんなで考えを出し合いながら自分たちで方法を考え、課題を解決する体験を繰り返すことで、児童一人ひとりに自信を与え自分のよさを感じさせたいと考えています。

3 心と体を鍛える

学校で十分なパフォーマンスを発揮するためには、そのための準備が必要です。昨年生活アンケートからも、学年が上がるにつれて就寝時間が遅くなり、十分な睡眠時間が取れずに起床する実態が浮き彫りになりました。学校と家庭とが連携し、心と体の両面から児童の成長を支えたいと思います。

今年は徐々にコロナ禍以前の学校生活を取り戻したいとも考えています。湯田小教職員一丸となって子どもたちのために全力で取り組んでまいりますので、引き続き皆様方のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

4月 学校の様子 ～みんなに支えられて～



4月12日(火)～14日(木)
1年生は慣れない学校からの帰り道を、ボランティアの方々に付き添っていただき下校しました。



4月15日(金)～
1年生はしばらくの間、給食の準備や片づけを6年生に手伝ってもらっています。その間、1年生は静かに待っています。



4月25日(月)
湯田中から英語の先生が、週に1度来られ、授業のお手伝いをされます。この日は、中学校の校長先生も授業に参加されました。

家読とメディアオフ

これまで毎月第3金曜日(今月は第2金曜日)から週末にかけて、お家の人と一緒に本に親しむ家読(うちどく)への取り組みを呼びかけてきました。

今年度は、その家読をメディアオフ(テレビ・ゲーム・スマホ等のスイッチオフ)にして取り組む形へと変えています。長時間メディアに接することでの生活習慣の乱れは、本校だけの問題ではなく教育現場のいろいろな場面で取り上げられています。メディアの時間を

コントロールするには家庭の協力も不可欠であり、メディアをオフに

した時間にあわせて読書に親子で親しんでほしいとの思いからの試みです。家読のカードも、メディアオフにしたらマークを塗るようになっていきます。月に1度の試みではありますが、ご家族でテレビやゲーム・スマホ・タブレットのスイッチを切って、親子で読書の時間を設けてみてください。



お知らせ

○ ゴールデンウィーク中の学校電話の転送について

ゴールデンウィーク中(5/3～5/5)の間は、学校に職員が不在のため非常時や緊急時への対応として学校の電話が校長の携帯電話に転送されます。緊急用ですので、宿題や学習用品等忘れ物などの対応は、ご遠慮ください。

また、転送先は個人の携帯電話ですので、時間帯によっては電話を取れない場合もあります。その際は時間をおいて再度ご連絡ください。

○ ホームページの変更について

現在使用しているホームページの刷新を検討しています。新たなホームページでは、情報発信だけでなく、欠席連絡等にも対応できる予定です。準備が整いましたら改めてお知らせいたします。